

令和7年度 事後評価シート

【事務事業シート】

当初

事 項	障がい者スポーツ大会開催等事業費						予算主管課		地域スポーツ課					
事 業 概 要	誰もが参加できる大規模な県障がい者スポーツ大会を開催するとともに、全国大会へ県選手団を派遣するほか、全国大会出場を目指す競技団体を支援する。						始期		1962					
							終期							
K P I	県障がい者スポーツ大会の参加選手数													
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
		R 4 年 度		目標値	730 人	目標値	1100 人	目標値	1500 人	目標値	1900 人			
	実績値	346 人		実績値	629 人	実績値	981 人	実績値	1102 人	実績値	人			
	ストック /フロー	フロー		達成率	86.2 %	達成率	89.2 %	達成率	73.5 %	達成率	%			
	コ ス ト			最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	38059 千円		最終現計 予算額	34193 千円		最終現計 予算額	千円
決算額				千円		決算額	34095 千円		決算額	34034 千円		決算額	千円	
						繰越額	千円		繰越額	千円				
						不用額	159 千円		不用額	千円				

7 年 度	要因分析	要因 7年度は、メダルの授与やおもてなしのブースを設置し、補助体育館でのパラスポーツ体験会の実施を行った。6年度と比べ参加者数は増加(+12.3%)したものの、支援学校の教員や施設職員の負担を軽減することが難しく、県全体への大会周知ができなかったことから、大きく参加者数を伸ばすことはできなかったと考えられる。										
		総括										
	見直し方向性	維持	目標値を下回ったものの、2年度にコロナ過で大会が中断し、その後再開した3年度以降は毎年参加者が増加しており、引き続き支援学校等に参加の呼びかけを行うなど、広報活動に努めることで、目標値の達成が見込まれるため、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。									

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	障がい者スポーツ普及推進事業費							予算主管課	地域スポーツ課	
	事 業 概 要	障がい者スポーツの普及推進を図るため、東・中・南予に地域コーディネーターを配置し裾野を拡大するとともに、県障がい者スポーツ協会への支援や指導者の育成等に取り組む。							始期	1962	
									終期		
	K P I	交流会への障がい者の参加者数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	800 人	目標値	1000 人	目標値	1200 人	目標値	1400 人
		実績値	650 人	実績値	979 人	実績値	1835 人	実績値	1521 人	実績値	人
		ストック /フロー	フロー	達成率	122.4 %	達成率	183.5 %	達成率	126.8 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	20812 千円	最終現計 予算額	21270 千円	最終現計 予算額	千円
	決算額			千円	決算額	19939 千円	決算額	20730 千円	決算額	千円	
					繰越額	千円	繰越額	千円			
					不用額	540 千円	不用額	千円			
7 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	7年度の実績は、ほぼ想定通りの成果が出ており、8年度以降も地域コーディネーターが活動しやすい環境を維持し、引き続き交流会の活動を行うことで、K P I は目標を達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

3

当初

事 項	障がい者スポーツ競技力向上事業費							予算主管課	地域スポーツ課	
事 業 概 要	障がい者スポーツの競技力向上を図るため、競技団体やパラアスリートを支援する。							始期	2013	
								終期	2027	
K P I	パラアスリート支援費補助金の補助対象者 1 人当たりにおける出場大会数									
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	R 4 年 度		目標値	3.5 大会	目標値	4 大会	目標値	4 大会	目標値	4 大会
	実績値	3.4 大会	実績値	3.6 大会	実績値	3.7 大会	実績値	4.3 大会	実績値	大会
	ストック /フロー	フロー	達成率	102.9 %	達成率	92.5 %	達成率	107.5 %	達成率	%
	コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	11250 千円	最終現計 予算額	8300 千円	最終現計 予算額	千円
決算額			千円	決算額	10123 千円	決算額	7499 千円	決算額	千円	
					繰越額	千円	繰越額	千円		
					不用額	801 千円	不用額	千円		

7 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	7年度のK P Iの実績はほぼ想定通りであり、8年度以降も選手の競技力を維持するための環境を整備することで、同程度の出場大会数が見込まれるため、8年度の執行見込みや9年度の予算の見直しは想定していない。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

4

当初

事 項	障がい者スポーツ魅力度向上推進事業費							予算主管課	地域スポーツ課		
事 業 概 要	障がい者も健常者も誰もが憧れるような魅力ある障がい者スポーツのイメージを定着させ、スポーツ機会の増加を通じた障がい者の健康増進と社会参加の促進を図る。							始期	2023		
								終期	2026		
K P I	新たに障がい者スポーツ競技に取り組む人数										
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
	R 4 年 度		目標値	200 人	目標値	400 人	目標値	600 人	目標値	800 人	
	実績値	人	実績値	281 人	実績値	582 人	実績値	925 人	実績値	人	
	ストック /フロー	ストック	達成率	140.5 %	達成率	145.5 %	達成率	154.2 %	達成率	%	
	コ ス ト		最終現計 予算額	4800 千円	最終現計 予算額	5000 千円	最終現計 予算額	6640 千円	最終現計 予算額	千円	
決算額			4760 千円	決算額	5000 千円	決算額	6459 千円	決算額	千円		
				繰越額	千円	繰越額	千円				
								不用額	181 千円	不用額	千円

7 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	7年度は目標値を達成しており、8年度も引き続きイベントの開催場所や内容を変えることで、参加者数が増加することが見込まれるため、8年度の執行方法の見直しは想定していない。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

5

当初

事 項	パラ・シニアサイクル推進事業費							予算主管課	地域スポーツ課	
事 業 概 要	障がい者と高齢者の社会参加の促進や健康増進を図るため、サイクリングを通じ、障がいの有無や年齢にかかわらず楽しく交流できる場を提供する。							始期	2020	
								終期	2026	
K P I	スポーツ継続意欲のある参加者（障がい者）の割合									
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	R 4 年 度		目標値	%	目標値	%	目標値	90 %	目標値	90 %
	実績値	%	実績値	%	実績値	%	実績値	99 %	実績値	%
	ストック /フロー	フロー	達成率	%	達成率	%	達成率	110 %	達成率	%
	コ ス ト		最終現計 予算額	5391 千円	最終現計 予算額	4800 千円	最終現計 予算額	3900 千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	4422 千円	決算額	4457 千円	決算額	3717 千円	決算額	千円
			繰越額	千円	繰越額	千円				
						不用額	183 千円	不用額	千円	
7 年 度	要因分析	要因								
		総括								
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

6

当初

7 年 度	事業概要	eスポーツ普及促進事業費						予算主管課	地域スポーツ課			
		障がい者の有無や程度にかかわらず競い合い楽しめるeスポーツを普及していくことで、障がい者の社会参加の促進と、障がい者に対する理解促進を図り、共生社会の実現を目指す。						始期	2020			
								終期	2026			
	K P I	施設等でeスポーツに取り組む障がい者の人数										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		R 4 年 度		目標値	600 人	目標値	1000 人	目標値	1200 人	目標値	1400 人	
		実績値	400 人	実績値	714 人	実績値	1111 人	実績値	1056 人	実績値	人	
		ストック /フロー	フロー	達成率	119 %	達成率	111.1 %	達成率	88 %	達成率	%	
	コ ス ト	最終現計 予算額	6778 千円		最終現計 予算額	7243 千円		最終現計 予算額	5076 千円		最終現計 予算額	千円
		決算額	5936 千円		決算額	6849 千円		決算額	4888 千円		決算額	千円
						繰越額	千円		繰越額	千円		
						不用額	188 千円		不用額	千円		
要因分析	要因 対象施設数が6年度の88施設から7年度は83施設に減少したことにより、目標値を下回ったと考えられる。											
	総括											
見直し方向性	維持	7年度は、対象施設数が減少し、達成率は伸びなかったものの、施設によっては取り組む障がい者数が増加しており、8年度も引き続きeスポーツの環境整備に努めることで、目標値の達成が見込まれることから、8年度の執行方法や9年度の予算見直しは想定していない。										

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。